

# 抗議文

2022年3月3日

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィッチ・プーチン 閣下

愛知県半田市長 久世孝宏

愛知県半田市議会議長 渡邊昭司

貴国が、2月24日、ウクライナに軍事侵攻し、くわえて貴殿が核兵器の使用を示唆した一連の行為は、ウクライナ国民だけでなく、国際社会の平和と秩序、安全を脅かすものであり、半田市民を代表して、厳重に抗議します。

現に、ロシア軍による攻撃で、子どもを含む多くの国民の犠牲が生まれており、憤りを覚えます。

また、核兵器の使用を示唆する行為は、被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める多くの人の願いに背く行為であり、到底容認できません。

半田市は、1993年に、非核・平和宣言都市として、「世界唯一の被爆国である日本が、平和と核廃絶を全世界に向かって訴え続けるよう、世論を喚起することが市民ひとりひとりの義務であること」を宣言しています。

貴殿が、ロシア軍を直ちに撤退させ、人々の尊い命と平和な暮らしを理不尽に奪う軍事行為を即時中止し、外交努力による平和的な解決をはかることを強く求めます。